

No.73

2023年7月1日発行

京葉分會だより

KEIYOBUNKAIDAYORI

高める意識と安全行動
築こうみんなのゼロ災職場

建設業労働災害防止協会千葉県支部京葉分会

www.kensaibo-keiyo.com

北海道 エスコンフィールド

目次

目次	1
ご挨拶 船橋労働基準監督署長	2
建災防京葉分会令和5年度通常総会	3
令和4年度事業実施報告	4～8
令和4年度 建災防・京葉分会収支決算書	9
令和5年度事業計画	10～11
令和5年度 建災防・京葉分会収支決算書	12
労働基準監督署 職員紹介	13
監督署からのお知らせ	14～16
令和5年度千葉県支部通常総会	17
令和4年度第2回建設現場安全パトロール	18
優良事業所見学会	19
特集：サウナに入って整えよう ～ 心身ともにリフレッシュ ～	20
あなたの近くの素敵なお店	21
わたしの1ページ	22
雑感	23-1
事務局からのお知らせ	23-2

ご挨拶 ～全国安全週間にあたって～

建設業労働災害防止協会千葉県支部京葉分会の役員、会員の皆様には、日頃から労働基準行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

【労働災害の動向】

昨年(令和4年)、当署管内の建設業において発生した休業4日以上労働災害は、新型コロナウイルス感染症を除き139件(前年比+16件、+13.0%)でした。死亡労働災害はありませんでした。139件の内訳を業種別にみると、土木工事業42件(↑+19件、+82.6%)、建築工事業68件(△1件、△1.4%)、その他の建設業29件(△2件、△6.5%)で、土木工事業での増加が顕著でした。

本年(令和5年)、目下のところ災害発生件数は比較的lowめに推移しています。しかしながら、5月にはドラグ・ショベル(油圧ショベル)が荷のつり上げ作業で転倒する災害が2件、相次いで発生しました。一方は被災者なしでしたが、他方は複数の被災者がありました。繰り返し発生し、死亡災害も十分あり得る種類の災害です。くれぐれも同種災害の発生防止をお願いいたします。

【ジャズ・ジャイアントの東京ライブにて】

アメリカにおける伝説のジャズマンの1人に、ニューオーリンズ出身のクラリネット奏者、ジョージ・ルイス(1900～1968年)がいます。彼とそのバンドメンバー達は、1963・64・65年の3年にわたり来日し、延べ250回の公演を行ったとされています(「ジョージ・ルイス」ドロシー・テイト著、小中セツ子訳)。

そのうち、1965年のライブの1つを録音したCD「George Lewis In Tokyo」の中に「アリス・ブルー・ガウン」という曲があり、ライブならではのハプニングが録音されています。

ライナーノーツ(河野隆次氏)を引用しますと「…どう勘違いしたのか、メロディを吹くキッド・トーマス(小職注:トランペット)が“林檎の木の下で”を吹いてスタートしてしまった。ジョージ・ルイスは此の間違いを是正すべく“アリス・ブルー”を吹く。ここでバンドは混乱となり、ルイス・ネルソン(小職注:トロンボーン)は“アリス”になったり“林檎”になったり…でバンドは完全にパニック状態になって演奏を中止したのである」。つまり、勘違いによる勘違いの様子がありのままに残されているのです。(私事で恐縮ですが、実は、中学高校時代、吹奏楽部でトランペットを吹いていた小職にも、体育祭の入場行進で全く同じような経験があります。)

【これからの災害防止対策 ≡ ヒューマンエラー対策】

さて、上記はヒューマンエラーの一種である「錯覚・思い込み」の例です。情報を脳でまとめる際の間違いを内的原因の錯覚といひ、思い込み、ど忘れなど脳の機能ミスが含まれます。

厚生労働省の所管法人に属する労働安全衛生総合研究所の高木元也氏は、その著書「ヒューマンエラー災害に挑む」(労働新聞社)の中で、ヒューマンエラーを①無知・未経験・不慣れ、②危険軽視、③不注意、④コミュニケーションエラー、⑤集団欠陥、⑥近道・省略行動、⑦場面行動、⑧パニック、⑨錯覚・思い込み、⑩高齢者の心身機能低下、⑪疲労、⑫単調の12種類に分類する等して、その対策を説いています。労働災害の多くは繰り返し災害であり、それは不安全状態・不安全行動のいずれにも、原因の根底にヒューマンエラーがあるからです。ヒューマンエラー対策はまさしく人が対象ですので、いずれにせよ難題です。しかし、災害件数の減少傾向が足踏み状態となりつつある現状においては、これまでの労災防止活動に加え、「改めて」あるいは「いよいよ」、向き合わなければならないテーマであると考えさせられます。

会員企業の皆様におかれましては、全国安全週間を機に、決意も新たに労働災害防止への取組をお願いいたします。



船橋労働基準監督署長
吉田 明生

建災防京葉分会令和5年度通常総会



<高山分会長>

去る5月19日、建設業労働災害防止協会（建災防）県支部京葉分会の令和5年度通常総会が浦安市内のホテルで開かれました。

会議の冒頭、高山分会長が登壇し、高度成長期に整備された建物やインフラ施設の老朽化などの問題に触れ、「今後は建設業界の重要性がさらに認識されてくる。建設工事等の施工に当たっては、“安全”と“信頼”が最も大切である」との見解を示しました。

さらに、今年度も引き続き『死亡事故ゼロ、無事故・無災害』を目指す方針を掲げ、「更なる安全を目標に事業を実施していくことが重要であり、またその責任を果たすことが大切である」と強調しました。

その後の議事では、松倉工業㈱の松倉年繁氏を議長として選出し、第1号議案「令和4年度事業報告及び収支決算報告について」と第2号議案「令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について」を慎重審議した結果、いずれも満場一致で可決承認されました。

議事終了後、来賓として登壇した船橋労働基準監督署の吉田明生署長は、令和4年の労働災害発生状況に触れ、土木工事業の休業4日以上の災害発生状況が19件増え42件だったことを指摘するとともに、事業者などに、安全で健康的な職場環境と適正な労働条件確保に向け、さらなる取り組みの推進を求めました。また、働き方改革として、建設業の時間外労働上限規制の猶予期間が来年3月で廃止されることから、引き続き、適切な取り組みをお願いしたいと



<吉田船橋労基署長>

述べました。

続いて、建災防千葉県支部の堀内利男専務理事は、令和4年の県内建設業における死亡災害が過去最少の一昨年に続き一桁台を継続できたことを報告する一方、今年に入ってから既に6件の死亡災害が発生していることから「死亡災害の撲滅に向けてさらに一歩進んだ取り組みの強化を図って行く必要があると考えている」との見解を示しました。



<千葉県支部 堀内専務理事>

また、「働く人の安全と健康の確保について最大限の努力を継続してほしい」とお願いするとともに、「本日の通常総会を契機に、日頃の労働災害防止活動が昨年度に増して活性化し、現場での安全衛生の確保と、快適な職場環境の形成が実現するよう、支部としましても分会の皆様と力を合わせて取り組んでいきたいと思う」と述べ、あいさつを締めくくりました。その後、懇親会へ移り、和やかな雰囲気のもと令和5年度通常総会を無事終了しました。

第1号議案

令和4年度事業実施報告

建設業労働災害防止協会

千葉県支部京葉分会

京葉分会では、建災防の目標である「建設業における労働災害の死亡ゼロ」を目指しております。

当分会における事業活動は、前々年度、前年度と新型コロナウイルスの感染拡大の影響により当初計画から大幅に変更となりましたが、令和4年度は万全の感染予防対策を講じながら3年ぶりに諸事業を実施してまいりました。

その実施内容を下記のとおり報告いたします。

記

1. 理事会及び総会の実施

ア. 第1回理事会

実施日 令和4年4月27日(水)---(京葉建設会館)

議 題

1) 令和4年度通常総会資料について

【総会資料と同じ】

2) 理事会のみの資料について

① 令和4年度総会開催日程等(案)について

② 第27回京葉分会安全大会について

③ 59回全国労働安全衛生大会in金沢について

④ 会員の入退会について

⑤ 令和4年災害発生状況について

イ. 通常総会

実施日 令和4年5月20日(金)---(浦安ブライトンホテル)

議 題

第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算報告について

第2号議案 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第3号議案 役員改選(案)について

ウ. 第2回理事会

実施日 令和4年6月22日(水)---(京葉建設会館)

議 題

1) 令和4年度建災防千葉県支部京葉分会実施計画(案)について

① 各種大会関係について

・第27回京葉分会労働災害防止大会実行委員会

・第59回全国建設業労働災害防止大会in金沢

② 各種パトロール関係について

・建設現場安全パトロールの実施

③ 講習会関係について

エ. 第3回理事会

実施日 令和4年12月7日(水)---(京葉建設会館)

議 題

1) 令和4年度建災防千葉県支部京葉分会中間実施
報告について

2) その他

①新規会員加入促進キャンペーンの実施について

②安全祈願祭の実施について

2. 広報関係

ア. 「分会だより」の発行

(1) 第71号 令和4年7月1日発行(400部)

(2) 第72号 令和5年1月1日発行(400部)

イ. 編集委員会の開催----- (京葉建設会館)

- ・第1回編集委員会 令和4年 5月11日(水) 開催
- ・第2回編集委員会 令和4年 6月10日(金) ♪
- ・編集委員会反省会 令和4年 7月15日(金) ♪
- ・第3回編集委員会 令和4年11月11日(金) ♪

ウ. 京葉分会ホームページの利用促進

3. 各種大会及び説明会関係

ア. 全国安全週間実施要領説明会

実施日 令和4年6月10日(金)----- (京葉建設会館)

特別講演

演 題 「知って防ごう熱中症!」

～働く人のための熱中症対策セミナー～

講 師 大塚製薬(株)

ニュートラシューティカルズ事業部

健康管理士 高井 利夫 氏 ----

参加者 37社、39名

イ. 千葉県建設業労働災害防止大会

実施日 令和4年7月7日(木)----- (京成ホテルミラマーレ)

千葉県建設業労働災害防止大会(第40回)

参加者 13社、13名(コロナ対策のため人数制限あり)

ウ. 全国労働衛生週間説明会

実施日 令和4年9月8日(木)----- (京葉建設会館)

特別講演

演 題 「建設業におけるコロナ感染予防対策について」

講 師 一般財団法人 君津健康センター 産業保健部

産業保健部長 山瀧 一先生

参加者 36社、38名

エ. 第59回全国建設業労働災害防止大会in金沢

実施日 令和4年10月6日(木)～7日(金)

会 場 いしかわ総合スポーツセンター

受賞者 優良賞(会社) 畠山建設(株)

功労賞(個人) (株)鹿野建設 駒田浩治 様

参加者 40社、41名(京葉支部と合同)

オ. 第27回京葉分会労働災害防止大会 実行委員会

実施日 令和4年9月9日(金)----- (京葉建設会館)

(1) 安全大会実行委員及び役割分担について

(2) 講師候補者(案)について

- (3)安全大会予算(案)について
- (4)安全大会プログラム(案)について
- (5)招待者及び出席要請団体(案)について
- (6)祝辞の依頼について
- (7)大会宣言について
- (8)年間無災害表彰の申告について
- (9)次回実行委員会日程について
- (10)その他

カ第27回京葉分会労働災害防止大会

実施日 令和4年11月18日(金)

場 所 オリエンタルホテル東京ベイ

参加者 招待者、年間無災害者受賞者、
一般会員の合計114名

第一部(式典)

開会に先立ち、労働災害で亡くなられた関係者を偲び黙祷した後、高山分会長が挨拶。本年度のスローガン「安全は急がず焦らず怠らず」のもと、来賓並びに会員その他多数が参加し、3年ぶりに開催した。

来賓からは、吉田明生署長(船橋労働基準監督署)、宮本泰介市長(習志野市)、内田悦嗣市長(浦安市長)、田中甲市長(市川市)、宮田昌明所長(葛南土木事務所)、堀内利男事務局長(建災防千葉県支部)、尾頭支部長(建設業協会京葉支部)から祝辞を頂いた。

あいさつに続いて、令和2年4月から令和4年3月までの2年間無災害だった事業場34社に対し、高山分会長から表彰状が手渡されました。

○令和3年度 年間無災害事業場受賞者(順不同)

- 共立電設(株)
- (株)三浩総産
- (株)菅谷電機
- (株)セイフティ
- (株)ネオテック
- (株)船橋電気工事
- 古橋工業(株)
- (株)みくに建築
- (株)及建
- (株)和幸電気
- まえだ興業(株)
- 日立電工(株)
- 北総電機産業(株)
- 大矢建工(株)
- 東武工業(株)
- (有)イセ化工
- 櫻工営(株)
- (株)横河ブリッジ
- 土佐工業(株)
- (株)大吉工業
- (有)宮下工務店
- 京葉ガスエナジーソリューション(株)
- (株)DAISHU
- テッコウエンジニアリング(株)

(株)メイショウグループ	・日本ハウズイング(株)第二事業部千葉支店
(株)大和	・(仮称)船橋市行田3丁目計画解体工事
(株)クニハル	3班(習志野・八千代地区、9人参加)
(株)ウラタ	・サニーウエル仲村大規模修繕工事
(株)秋元	・ブランヴェール勝田台 大規模修繕工事
尾頭建設(株)	以上の工事現場を船橋労働基準監督署の監督官同行
田口建設(株)	のもとに実施した。
田久保建設(株)	
市原建設工業(株)	第2回パトロール(令和4年11月30日)
(有)八千代リビング設備	1班(市川・浦安地区、10人参加)
	・(仮称)浦安当代島1丁目共同住宅新築工事
	・R3国道357号塩浜立体山側擁壁その3工事
第二部(特別講演)	2班(船橋地区、7人参加)
講師 白坂 亜紀 様(銀座「クラブ稲葉」ママ)	・王子船橋工場作業所(仮称)古紙梱包工場新築工事
講演内容 「銀座のママに学ぶ経営力・人間力」	・パーカーエンジニアリング(株)
～コミュニケーション・ヒューマンエラーなど～	技術開発センターリニューアル工事
キ.千葉県産業安全衛生大会(第72回)	3班(習志野・八千代地区、6人参加)
実施日 令和4年10月28日----- (千葉市民会館)	・(株)奥村組京成津田沼工事所 上り線側法面防護工事
参加者 数名	・谷津パークタウン式番街団地大規模修繕工事
	以上の工事現場を船橋労働基準監督署の監督官同行の
4.各種パトロール等	とに実施した。
ア. 建設現場パトロール	
第1回パトロール(令和4年6月14日)	イ. 公共工事発注機関労働災害防止連絡協議会
1班(市川・浦安地区、10人参加)	令和4年度の公共工事発注機関労働災害防止連絡協議会
・ライオンズマンション市川第2第3回大規模修繕工事	は、総会が书面決議だったものの、研修会及び合同パトロール
・ベルシェ市川プレサージュ大規模修繕工事	は3年ぶりに実施された。
2班 (船橋地区、7人参加)	①総 会(担当:市川市)

実施日 令和4年7月1日----- (書面決議通知)

②研修会(担当:船橋市)

実施日 令和4年10月20日

場 所 船橋市役所6階会議室

講 師 船橋労働基準監督署 高橋安全課長

「建設業における労働災害防止について」

出席者 林事務局長、岡田

③パトロール

実施日 令和5年1月24日

実施場所と参加者

第1班(市川方面):武内建設(株) 和田健吾氏

企業局市川水道事務所・

市川市南八幡1丁目10番地先配水管整

備工事

市川市・養護老人ホームいこい荘南東側斜面地整備工事

第2班(船橋方面):京成建設(株) 金光 朗洋 氏

船橋市・西浦下水処理場管理棟建設工事

企業局施設整備センター・

船橋給水場1号配水池耐震補強工事

第3班(浦安方面):(株)鹿野建設 森田 力氏

浦安市・浦安海岸日の出地区転落防止柵設置工事

葛南土木事務所・海岸基盤整備及び

県単海岸整備合併工事(浦安海岸水叩工その19)

5.優良事業所見学会

実施日 令和4年12月16日(金)

場 所 東京湾アクアライン「海ほたるPA」

参加者 26社、27名

毎年度、県外の優良事業所を見学している。今回は、東京湾アクアラインの裏側探検ツアーとして、非常用通路や設備などの施設を見学した。

6.安全祈願祭

毎年度、年頭に当たり、工事の無地息災を祈る安全祈願祭を行い、併せて、会員相互の親睦を図った。

実施日 令和5年1月26日(木)----- (成田山新勝寺)

参加者 30社、37名

7.合同研修会等の実施

(1)合同研修会

本年度は、10月に全国建設業労働災害防止大会in金沢が国立いしかわスポーツセンターで開催のため、京葉建設業センターとの合同研修会を実施した。

実施日:令和4年10月6日(木)～7日(金) 1泊2日

場 所:金沢方面

参加人員:支部及び建災防京葉分会併せて41人

以上

第1号議案

令和4年度 建災防・京葉分会収支決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

I. 収入の部

(単位:円)

No.	科 目	R4予算額(A)	R4決算額(B)	差額(B)-(A)	備 考
1	分会独自会費収入	14,131,300	13,712,200	△ 419,100	287会員・県外会費分
2	分会事業収入	335,000	465,400	130,400	安全大会・木建協
3	加入証明	50,000	38,500	△ 11,500	加入証明 77件
4	利息	500	226	△ 274	利息
5	雑 収 入	100,000	102,000	2,000	寸志 特別 2会員等
	合 計	14,616,800	14,318,326	△ 298,474	

II. 支出の部

(単位:円)

No.	科 目	R4予算額(A)	R4決算額(B)	差額(B)-(A)	備 考
ア	管理諸費	10,239,000	9,751,101	△ 487,899	
1	旅 費	50,000	0	△ 50,000	
2	印刷製本費	420,000	357,965	△ 62,035	封筒印刷・会員名簿の作成(隔年)
3	消耗品費	100,000	61,642	△ 38,358	文具品
4	通信運搬費	600,000	667,209	67,209	郵便分発送・メール等
5	備品費	200,000	183,700	△ 16,300	ノートPC
6	会議費	300,000	117,123	△ 182,877	昼食代等
7	総会費	300,000	315,430	15,430	ブライトンホテル
8	事務負担金	5,000,000	5,000,000	0	京葉建設業組合事務負担金
9	負担金	3,117,000	2,952,550	△ 164,450	千葉県支部・葛南木建協へ負担金
10	交際費	52,000	67,490	15,490	慶弔等
11	雑 費	100,000	27,992	△ 72,008	
イ	広報費	1,550,000	1,643,148	93,148	
12	機関誌発行費	1,000,000	776,243	△ 223,757	分会便り、HPリニューアル費用、他
13	労働災害防止大会	500,000	866,905	366,905	記念品、他
14	講習用テキスト費	50,000	0	△ 50,000	講習用DVD
ウ	事業費	3,800,000	3,106,025	△ 693,975	
15	安全祈願祭	400,000	208,210	△ 191,790	成田山新勝寺
16	現場パトロール費	900,000	795,482	△ 104,518	出勤手当、燃料代等年2回実施
17	全国・安全大会費	1,400,000	1,374,836	△ 25,164	金沢市
18	安全・衛生週間費	500,000	328,480	△ 171,520	ポスター配布等
19	県外事業所見学会	600,000	399,017	△ 200,983	県外優良事業所見学
	合 計 (ア+イ+ウ)	15,589,000	14,500,274	1,088,726	

III. 繰越の部

(単位:円)

No.	科 目	R4予算額(A)	R4決算額(B)	差額(B)-(A)	備 考
	当期差額=I-II	△ 972,200	△ 181,948	790,252	
	前年度からの繰越額	14,052,902	14,052,902	0	
	次年度への繰越額	13,080,702	13,870,954	790,252	

第2号議案

令和5年度事業計画

建災防千葉県支部京葉分会

建災防の目標である建設業における労働災害の死亡災害ゼロを目指して、当京葉分会における令和5年度の事業計画を下記のとおり実施してまいりますので、皆様方のご協力をお願い致します。

1. 理事会及び総会の実施

ア. 第1回理事会の開催

実施日 令和5年4月26日(水)

場 所 京葉建設会館

議 題

1) 令和5年度通常総会資料について

【総会資料と同じ】

2) 理事会のみの資料について

①令和5年度総会開催日程等(案)について

②第28回京葉分会安全大会について

③第50回全国労働安全衛生大会in広島について

④会員の入退会について

⑤令5年災害発生状況について

イ. 通常総会

実施日時 令和5年5月19日(金)午後4時40分～

場 所 浦安ブライトンホテル

議 題

第1号議案

令和4年度事業報告及び収支決算報告について

第2号議案

令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

ウ. 第2回理事会

実施日 令和5年6月21日(水)

場 所 京葉建設会館

議 題

①令和5年度建災防千葉県支部京葉分会実施計画(案)について

1) 各種大会関係について

・第28回京葉分会労働災害防止大会実行委員会

・第60回全国建設業労働災害防止大会in広島

2) 各種パトロール関係について

・建設現場安全パトロールの実施

3) 講習会関係について

エ. 3回理事会

実施日 令和5年12月6日(水)

場 所 京葉建設会館

議 題

①令和5年度建災防千葉県支部京葉分会中間実施報告について

②その他

1) 新規会員加入促進キャンペーンの実施について

2) 安全祈願祭の実施

2. 広報関係

ア. 「分会だより」の発行

①第73号 令和5年7月1日発行(400部)

②第74号 令和6年1月1日発行(400部)

イ. 広報委員会の開催 ----- (京葉建設会館)

①第1回編集委員会 令和5年 5月10日(水) 開催

②第2回編集委員会 令和5年 6月 9日(金) 〳

③編集委員会反省会 令和5年 7月14日(金) 〳

④第3回編集委員会 令和5年11月10日(金) 〳

ウ. 京葉分会ホームページの利用促進

3. 各種大会及び実施要項説明会関係

ア. 全国労働安全週間実施要領説明会

実施日 令和5年6月9日(金)

場 所 京葉建設会館

イ. 千葉県建設業労働災害防止大会(第41回)

実施日 令和5年7月7日(金)

場 所 京成ホテルミラマール

ウ. 全国労働衛生週間実施要領説明会

実施日 令和5年9月8日(金)

場 所 建設会館

エ. 第60回全国建設業労働災害防止大会in広島

実施日 令和5年10月5日(木)～6日(金)

場 所 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ)

オ. 第28回京葉分会労働災害防止大会・実行委員会(大会準備)

実施日 令和5年9月8日(金)

場 所 京葉建設会館

①安全大会実行委員及び役割分担について

②講師候補者(案)について

③安全大会予算(案)について

④安全大会プログラム(案)について

⑤招待者及び出席要請団体(案)について

⑥祝辞の依頼について

⑦大会宣言について

⑧年間無災害表彰の申告について

⑨次回実行委員会日程について

⑩その他

カ. 第28回京葉分会労働災害防止大会(当日)

実施日 令和5年11月17日(金)

場 所 オリエンタルホテル東京ベイ

キ. 千葉県産業安全衛生大会(第73回)

実施日 令和5年10月予定

場 所 千葉市民会館

4. 各種安全パトロール

ア. 建設現場パトロール

①第1回パトロール

実施日 令和5年6月15日(木)

場 所 3地区(八千代、習志野・船橋・市川、浦安)

②第2回パトロール

実施日 令和5年11月30日(木)午前9時～

場 所 3地区(八千代、習志野・船橋・市川、浦安)

イ. 公共工事発注機関労働災害防止連絡協議会

令和5年度公共工事発注機関労働災害防止連絡協議会にて研修会

及び合同パトロールを実施

総会

実施日 令和5年7月予定

5. 優良事業所見学会

実施日 令和5年12月予定

場 所 未定

6. 安全祈願祭

労働災害撲滅を祈願するため、成田山新勝寺において安全祈願祭を

実施

実施日 令和6年1月22日(月)

場 所 成田山新勝寺、ひかたや第二支店

7. 合同研修会等の実施

ア. 合同研修会

本年度は、全国建設業労働災害防止大会in広島が10月開催の為、京葉建設業センターと合同の研修会を下記により実施する。

実施日 令和5年10月5日(木)～6日(金) 予定

場 所 広島方面

以上

第2号議案

令和5年度 建災防・京葉分会収支予算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

I. 収入の部

(単位:円)

No.	科 目	R5予算額(A)	R4決算額(B)	差額(A)-(B)	備 考
1	分会独自会費収入	14,000,000	13,712,200	287,800	294会員・県外会費分
2	分会事業収入	465,400	465,400	0	安全大会・木建協
3	加入証明	150,000	38,500	111,500	加入証明 300件
4	利息	300	226	74	利息
5	雑 収 入	100,000	102,000	△ 2,000	特別会員等
	合 計	14,715,700	14,318,326	397,374	

II. 支出の部

(単位:円)

No.	科 目	R5予算額(A)	R4決算額(B)	差額(A)-(B)	備 考
ア	管理諸費	10,065,700	9,751,101	314,599	
1	旅 費	5,000	0	5,000	
2	印刷製本費	200,000	357,965	△ 157,965	封筒印刷
3	消耗品費	50,000	61,642	△ 11,642	文具品
4	通信運搬費	700,000	667,209	32,791	郵便分発送・メール等
5	備品費	0	183,700	△ 183,700	
6	会議費	75,000	117,123	△ 42,123	昼食代等
7	総会費	330,000	315,430	14,570	ブライトンホテル
8	事務負担金	5,600,000	5,000,000	600,000	京葉建設業組合事務負担金
9	負担金	3,052,550	2,952,550	100,000	千葉県支部・葛南木建協へ負担金
10	交際費	26,000	67,490	△ 41,490	慶弔等
11	雑 費	27,150	27,992	△ 842	
イ	広報費	1,540,000	1,643,148	△ 103,148	
12	機関誌発行費	650,000	776,243	△ 126,243	分会便り、HPリニューアル費用、他
13	労働災害防止大会	860,000	866,905	△ 6,905	記念品、他
14	講習用テキスト費	30,000	0	30,000	講習用DVD
ウ	事業費	3,110,000	3,106,025	3,975	
15	安全祈願祭	200,000	208,210	△ 8,210	成田山新勝寺
16	現場パトロール費	780,000	795,482	△ 15,482	出勤手当、燃料代等年2回実施
17	全国・安全大会費	1,400,000	1,374,836	25,164	広島市
18	安全衛生週間費	330,000	328,480	1,520	ポスター配布等
19	県外事業所見学会	400,000	399,017	983	県外優良事業所見学
	合 計 (ア+イ+ウ)	14,715,700	14,500,274	215,426	

III. 繰越の部

(単位:円)

No.	科 目	R5予算額(A)	R4決算額(B)	差額(A)-(B)	備 考
	当期差額= I - II	0	△ 181,948	181,948	
	前年度からの繰越額	13,870,954	14,052,902	△ 181,948	
	次年度への繰越額	13,870,954	13,870,954	0	

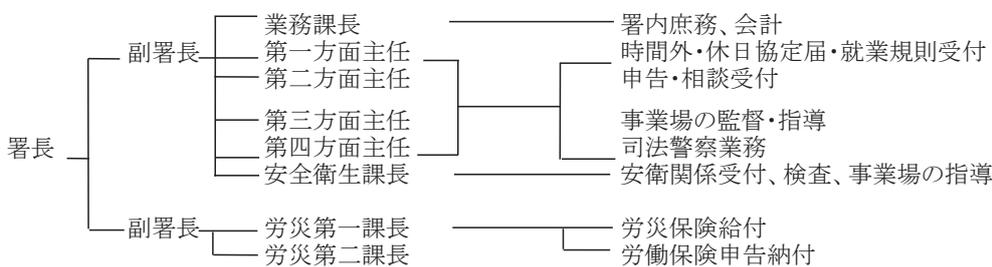
令和5年度 船橋労働基準監督署職員紹介

令和5年度の職員を紹介します。

署長 吉田 明生	副署長 深谷 吉宏	副署長(労災担当) 川名 克子
-------------	--------------	--------------------

第一方面	方面主任監督官 安田 祐造 労働基準監督官 赤坂 謙太 労働基準監督官 稲村 祐人		業務課	課長 中渡 一也	担当業務 ・庶務・会計 ・庁舎管理
第二方面	方面主任監督官 田崎 新 労働基準監督官 長田 直樹	担当業務 ・就業規則、36協定等の受付 ・解雇・賃金不払・労働時間等に係る申告処理、相談対応 ・事業場への監督指導・司法警察業務 ・労働時間相談・支援	安全衛生課	課長 高橋 幸喜 安全専門官 飯田 敏昌 安全専門官 奥田 広明 労働基準監督官 若岡 翔太	担当業務 ・労働者死傷病報告、健診結果報告等の受付 ・計画届、設置報告受付・審査 ・ボイラー・クレーン等の検査 ・安全衛生指導、災害調査
第三方面	方面主任監督官 糞谷 直子 労働基準監督官 阿部 昂 労働基準監督官 古谷 琴音		労災第一課	課長 戸村 勝 労災認定調査官 熊前 鞆也 労災給付調査官 和田 恵子 補償係長 和田 琢也 厚生労働事務官 首藤 景心 厚生労働事務官 椎名 俊介 厚生労働事務官 木部 佑哉	担当業務 ・労災保険の成立 ・労働保険料の申告、納付 ・労災保険請求の受理
第四方面	方面主任監督官 山下 俊馬 労働基準監督官 遠藤 康平		労災第二課	課長 木村 恵子 労災給付調査官 林 三喜男 労災給付調査官 熊木 晶 厚生労働事務官 坂井田 隆斗	・各種補償給付金事務

船橋署の組織と業務内容



令和4年 業種別労働災害発生状況(休業4日以上)

船橋労働基準監督署

区 分 業 種		令和2年・令和3年比較 (確定)				令和3年・4年同期比較 (確定)			
		2年	3年	増▲減	増減率	3年	4年	増▲減	増減率
製 造 業	食料品製造業	83	161	78	94.0%	161	73	▲ 88	-54.7%
	繊維・繊維製品製造業	1	0	▲ 1	-100.0%	0	2	2	0.0%
	木材・木製品製造業	2	6	4	200.0%	6	3	▲ 3	-50.0%
	家具・装備品製造業	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
	紙製造・印刷・製本業	10	5	▲ 5	-50.0%	5	12	7	140.0%
	化学工業	10	9	▲ 1	-10.0%	9	11	2	22.2%
	窯業・土石製品製造業	11	6	▲ 5	-45.5%	6	11	5	83.3%
	鉄鋼・非鉄金属製造業	14	18	4	28.6%	18	25	7	38.9%
	金属製品製造業	58	53	▲ 5	-8.6%	53	65	12	22.6%
	一般機械器具製造業	12	10	▲ 2	-16.7%	10	6	▲ 4	-40.0%
	電気機械器具製造業	3	3	0	0.0%	3	2	▲ 1	-33.3%
	輸送用機械器具製造業	5	10	5	100.0%	10	8	▲ 2	-20.0%
	電気・ガス業	0	1	1	0.0%	1	2	1	100.0%
	その他の製造業	16	33	17	106.3%	33	25	▲ 8	-24.2%
小 計	225	315	90	40.0%	315	245	▲ 70	-22.2%	
鉱 業		0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
建 設 業	土木工事業	22	23	1	4.5%	23	42	19	82.6%
	建築工事業	76	75	▲ 1	-1.3%	75	69	▲ 6	-8.0%
	木造家屋建設業(内数)	6	10	4	66.7%	10	6	▲ 4	-40.0%
	その他の建設業	23	33	10	43.5%	33	34	1	3.0%
小 計	121	131	10	8.3%	131	145	14	10.7%	
運 輸 交 通 業	鉄道・水運業	4	7	3	75.0%	7	12	5	71.4%
	道路旅客運送業	34	34	0	0.0%	34	66	32	94.1%
	道路貨物運送業	333	235	▲ 98	-29.4%	235	211	▲ 24	-10.2%
	小 計	371	276	▲ 95	-25.6%	276	289	13	4.7%
貨 物 取 扱 業	陸上貨物取扱業	89	90	1	1.1%	90	108	18	20.0%
	港湾運送業	3	5	2	66.7%	5	5	0	0.0%
	小 計	92	95	3	3.3%	95	113	18	18.9%
農 林 業		12	6	▲ 6	-50.0%	6	3	▲ 3	-50.0%
畜産・水産業		1	0	▲ 1	-100.0%	0	1	1	0.0%
そ の 他 の 事 業	商 業	208	235	27	13.0%	235	253	18	7.7%
	小売業(内数)	165	199	34	20.6%	199	190	▲ 9	-4.5%
	新聞販売業(内数)	20	9	▲ 11	-55.0%	9	19	10	111.1%
	通信業	16	22	6	37.5%	22	22	0	0.0%
	医療保健業	52	91	39	75.0%	91	663	572	628.6%
	社会福祉施設	174	285	111	63.8%	285	1063	778	273.0%
	接客娯楽業	128	161	33	25.8%	161	281	120	74.5%
	旅館業(内数)	10	10	0	0.0%	10	14	4	40.0%
	飲食店(内数)	54	50	▲ 4	-7.4%	50	86	36	72.0%
	ゴルフ場の事業(内数)	3	7	4	133.3%	7	3	▲ 4	-57.1%
	清掃・と畜業	85	99	14	16.5%	99	94	▲ 5	-5.1%
	ビルメンテナンス業(内数)	44	41	▲ 3	-6.8%	41	43	2	4.9%
	派遣業	3	11	8	266.7%	11	11	0	0.0%
	警備業	23	21	▲ 2	-8.7%	21	25	4	19.0%
上記以外の事業	71	92	21	29.6%	92	87	▲ 5	-5.4%	
小 計	760	1017	257	33.8%	1017	2499	1482	145.7%	
総 合 計	1582	1840	258	16.3%	1840	3295	1455	79.1%	

※ 労働者死傷病報告(休業4日以上)の統計である。(死亡災害を含む。)

令和4年統計は、令和5年3月末受理をもって確定する。

船橋労働基準監督署管轄 = 船橋市、市川市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市、白井市

建設業の事業主の皆様へ 法改正へのご対応をお願いします。

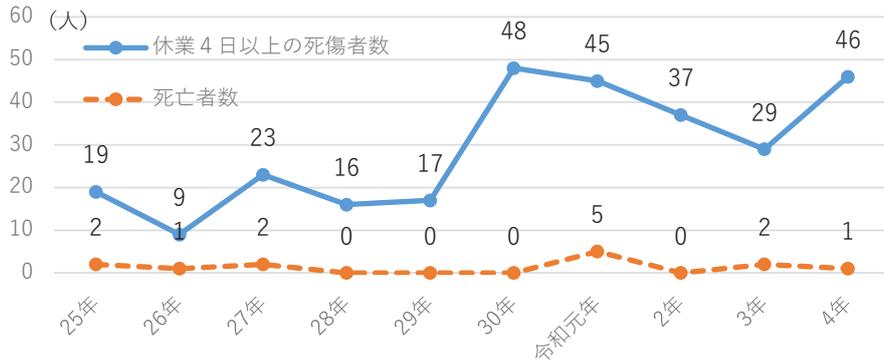
令和5年度以降の法改正のうち、建設工事現場に関連のある改正事項について、御確認をお願いします。裏面にリーフレット等の情報を記載しておりますので、御活用ください。

項目		施行期日							
		令和5年度				令和6年度			
		4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
足場	一側足場の使用範囲の明確化								R6.4.1~
	点検者の指名、記録・保存事項の追加				R5.10.1~				
荷役作業	昇降設備の設置・保護帽着用が必要な貨物自動車の範囲拡大				R5.10.1~				
	テールゲートリフター特別教育義務化								R6.2.1~
化学物質	ばく露を最小限度にすること				R5.4.1~				
	ばく露を濃度基準値以下にすること <small>※濃度基準値設定物質のみ</small>								R6.4.1~
	皮膚等障害物質への直接接触の防止 <small>※健康障害を起こすおそれのあることが明らかな物質は義務化</small>				R5.4.1~ 努力義務				R6.4.1~ 義務
	がん原性物質の作業記録の保存				R5.4.1~				
	保護具着用管理者の選任義務化								R6.4.1~
	別容器保存時の措置の強化				R5.4.1~				
	安衛法第31条の2の対象設備の範囲拡大				R5.4.1~				
	特定化学物質の有害性等揭示の対象の拡大								R5.10.1~
	防毒機能を有する電動ファン付き呼吸用保護具の型式検定の新設 <small>※~R8.9.30猶予期間あり</small>								R5.10.1~
溶接ヒーム	金属アーク溶接等作業主任者の新設								R6.1.1~
石綿	有資格者による事前調査の実施								R5.10.1~
一人親方等に対する保護措置の義務化					R5.4.1~				
騒音ガイドラインの改訂					R5.4.20~				
時間外労働の上限規制（働き方改革）									R6.4.1~

千葉労働局から熱中症についてのお知らせ

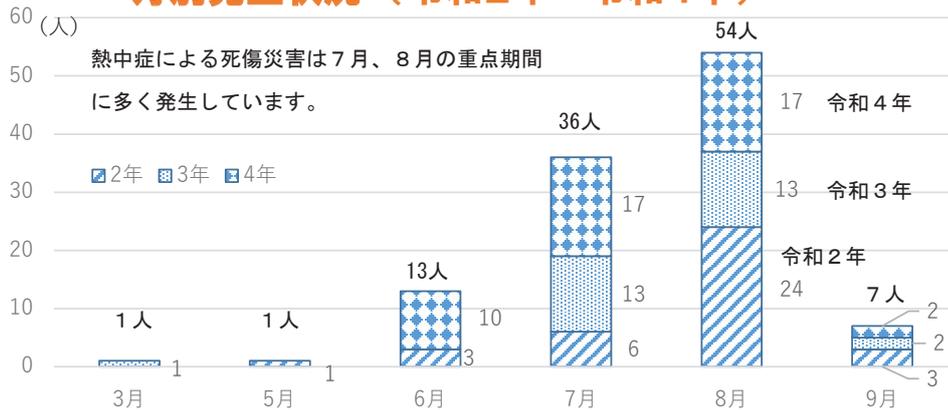
熱中症による休業4日以上死傷者数の推移

平成30年以降、熱中症による死傷者数が高止まりしています。



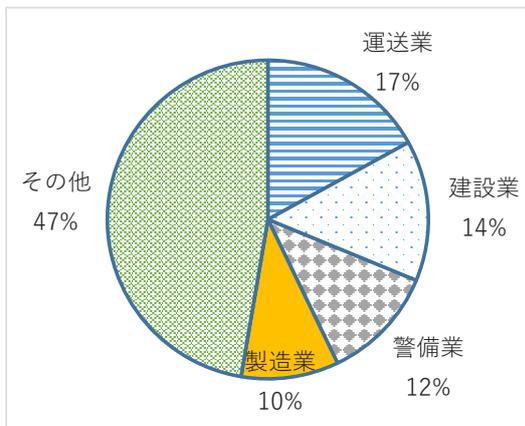
月別発生状況（令和2年～令和4年）

熱中症による死傷災害は7月、8月の重点期間に多く発生しています。

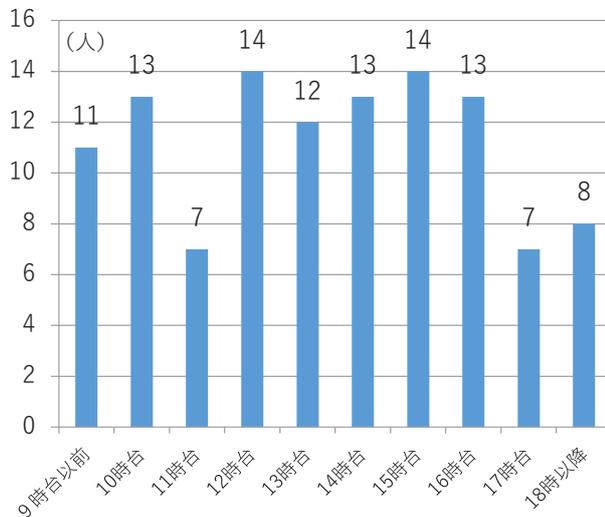


業種別発生状況グラフ（令和2年～令和4年）

屋外の業務で多く発生しています。



時間別発生状況（令和2年～令和4年）



令和5年度 千葉県支部通常総会



<前田泰弘支部長 挨拶>



<千葉労働局 岩野局長 ご祝辞>

令和5年度建設業労働災害防止協会千葉県支部通常総会が、6月6日(火)、京成ホテル・ミラマールに於いて開催されました。

松本副支部長の開会の辞に続き、前田泰弘支部長よりご挨拶を頂きました。次いで、ご来賓の千葉労働局 岩野局長よりご祝辞を頂いた後、議案審議が行われ、令和4年度事業報告・収支決算・監査報告(第1・2号議案)、令和5年度事業計画案・収支予算案(第3・4号議案)、役員改選案(第5号議案)が全会一致で可決承認され、戸邊副支部長の閉会の辞をもって総会は無事終了しました。

【令和5年度 事業計画(第3号議案)より】

令和5年4月にスタートした国の第14次労働災害防止計画は、計画前年の令和4年と比べて計画期間である5年後の令和9年までに建設業における死亡災害を15%以上減少させることが目標となっている。前回計画の第13次労働災害防止計画では年平均死亡災害発生件数は9.4件と1桁台を維持できたことから決して達成不可能な目標ではなく、さらに一歩進めて死亡災害の撲滅に向けてより一層の取組の強化を図っていく必要がある。

過去3年間の千葉県内建設業における死亡災害の特徴としては、下記3点が挙げられる。

① 墜落・転落災害を始め三大災害関係及び交通労働災害の多発

過去5年間の死亡災害総数47件のうち、墜落・転

落災害が22件(46.8%)を占め、次いで飛来・落下災害6件(12.2%)、崩壊・倒壊災害4件(8.2%)などとなっている。数字上でも三大災害対策の重要性が裏付けられているが、特に墜落・転落災害が多数を占めている。

② 死亡災害に占める非会員事業場割合が高率

5年間47件のうち32件(68.1%)が非会員事業場(元請・下請含む)である。今後、県内建設業での重篤な労働災害防止を推進するには、非会員事業場の解消が急務と考えられ、また重篤な災害が発生した非会員事業場については、支部・分会が連携し、行政等関係者の協力を得て加入促進に取り組むものとする。

③ 改修等工事における災害発生が多発

改修等工事における死亡災害が、過去5年間に19件(40.4%)発生している。改修等工事は、施工に係る制約が多く、技術的にも難易度が高いことから、施工計画作成時のリスクアセスメントの充実を図る必要がある。

今年度の基本方針

- ① 「墜落・転落災害」を中心とした三大災害防止対策
 - ② 交通事故・転落事故防止対策
 - ③ 改修等工事も含め、施工計画と一体となったリスクアセスメントの実施
 - ④ 作業従事者のメンタルヘルスを含めた健康の保持・増進
 - ⑤ 会員加入の促進
- 以上

令和4年度 第2回 建設現場安全パトロール

既に、師走を迎えようとしている季節とは言え、気候的には暖かな春を思わせる11月30日(水)に京葉分会安全パトロールを第3班安全指導員8名が、田久保建設(株)に集合し、船橋労働基準監督署熊前監督官の冒頭挨拶で「今年度の安全成績が、死亡事故ゼロを継続中」との朗報を戴きました。

身の引き締まる思いで、2箇所の現場に向かった。

最初に訪問したのは、(株)奥村組が施工する京成電鉄(株)施設部工務課発注の上野起点29k300m～29km570m(谷津～津田沼間)上り線側法面防護工事で、工事概要は、線路防護柵工(夜間施工)L=250m,防草シート撤去 A=1,399m² 法面防護工[吹付砕工]A=1,399m²である。現場パトロール前に進捗状況と施工概要の説明を伺い、現場を案内して戴く。本日の作業はなく、既に法面整形工前の足場・線路防護柵工が施工されていましたが、京成本線軌道近接施工となる為、安全面では、厳しい条件が伴う。その中でも列車防護柵設置の作業は夜間とし、京成職員の終車確認後の作業となる、時間帯も(24:50～4:30)の短時間作業である。また、その他作業のクレーン旋回作業、吹付作業では、列車接近時には一時中断となる。よって、夜間作業及び隣接するマンションとの対応が、作業を進める上で安全重要課題となる。現在既に作業が完了している線路防護柵で、指摘事項としては、足場材線路防護柵の使用材が、松板及びコンパネ・単管である為、法面吹付砕工作業の急斜面から仮に使用材料・施工器具が滑り落ちる想定もあり、もし材料・器具がコンパネ等を破損して電車運行通路に落下するケースを考え現場作業時に見張員を置き、作業も充分注意を払って作業をして頂くようお願いする

次の第2現場では、建装工業(株)が施工する谷津パークタウン式番街団地管理組合発注の谷津パークタウン式番街団地大規模修繕工事である。建物概要及び工事対象建物(築年月日:昭和63年3月1日・用途集合住宅構造 鉄筋コンクリート造(RC造り、PC造り) 規模 住宅3棟 地上9階・5階・4階建て 152戸 面積建築面積 2,950m² 延床面積:15,180m² 工事期間は令和5年1月21日が完成予定となっている。

現場パトロール前に進捗状況を説明をして頂き、現場内は地上9階を屋上まで案内して戴きました。

本日の作業は、施工をしていなく 仮設足場は建物外周全域組立られて、足場組立及びシート張りの状況は問題なく施工されておりました。指摘事項として建物屋上に手摺が取り付けられておりましたが、手摺の高さが低いので、基準高さ迄早急に是正して戴くようお願いする。また、建物を清掃するハイワッシャーの電源発電機に油を入れた後の、油漏れが見かけられたので、今後は、使用前点検をして頂くようお願いする。現場内は整理整頓が行き届いて、第三者災害への配慮も出来ていた。

最後に、熊前労働基準監督官から建設仮設設備の不備と、作業員の不安全行動により事故が今まで多く発生している。現場作業員には、常日頃の安全意識を高める教育を実施して、今後も「無事故、無災害を達成して頂きたい」と指導があり、私たち安全指導員も年末を控え気持ちを締め、自らの現場を無災害でお正月を迎えるよう、決意も新たにパトロールを締めくくった。



優良事業所見学会 in 東京湾アクアライン裏側探検ツアー

2022年12月16日(金) 建災防京葉分会主催の事業所見学会へ参加させていただきました。
今回は『東京湾アクアライン裏側探検ツアー』です。

海ほたるへ着くと、見学者用の部屋(アクアラインの下のスペース)に案内をされ、まずは、東京湾アクアラインがどのようにして出来たのかの歴史映像を観てお勉強。その後はガイドさんの案内で約2時間歩いてアクアライン内部の旅へ。「いざ、出発！」



アクアラインの勾配は4%。緩やかですが歩いていると重心が変わってくるので、勾配を体感できます。進んでいくと、壁のあちこちに亀裂を書き込んだものが見受けられ、合同調査をした時のものだそうです。アクアラインが開通したのは1997年12月18日。開通してから25年が経つので補修が必要だとのことでした。更に下っていくと段々ヒンヤリとしてきます。ところどころに扉があり、扉を少し開けると風がピューッと入ってきます。アクアラインの気圧は東京ドームと同じ仕組で、外よりも3%高くなっているからだそうです。いくつかの扉をくぐり、更に奥へと進んでいくと、今まで歩いていたコンクリートから1メートルくらいの幅の鉄板が1か所。この鉄板を境にこの場所からシールドマシンで掘削したということだそうです。道路脇には300メートル間隔で避難口扉が設置されており、全部で66か所。150メートル間隔で非常電話が置かれています。帰りは120段の階段を上って地上へ向かいます。ゆる〜〜い下りを歩いてきたので、階段を一気に昇ると「こんなに下まで来ていたのか！」と驚きました。地上に出ると、緊急車両があり、通常街中で見かけているものよりも一回り小さいものだそうで、特殊な仕様になっているとのこと。アクアラインの全長は15,100m。総工費は1兆4823億円。総工費の1万円札を並べるとちょうどアクアラインの長さになるそうです。(ちなみに1万円の厚みは約0.1mm) アクアラインの裏側探検ということで、初めて耳にすることも多く、とても勉強になり楽しかったです。皆さんも、ぜひ一度参加してみてください！(『東京湾アクアライン裏側探検』で検索)

サウナに入って整えよう ～ 心身ともにリフレッシュ ～

今回特集ページでお話しするのは、一度は入ったことがあるであろう『サウナ』のお話し。

最近ではテレビでも特集が組まれるほど、老若男女問わず空前のサウナブームが来ています!!

サウナ愛好者が言葉にする『整う』とはどのようなことなのかをご紹介しますと思います。

早速ですが、『整う』というのは、サウナ → 水風呂 → 休憩を繰り返すことにより、心身が整った状態を言うそうです。

または、『サウナハイ』や『サウナトランス』と言い表すこともあるそうです。

一種の陶酔感を指します。『整う』のに欠かせないのが水風呂です。

温かいサウナと冷たい水風呂へ交互に入ることによって交感神経が刺激され、ストレス緩和効果のある『オキシトシン』、気分の高揚・幸福感が得られる『β-エンドルフィン』、精神が安定する『セロトニン』の3つが分泌されるためだそうです。

しかし、『整う』という感覚は、はじめてのサウナで感じる人もいれば、何度入っても感じない人もおり、個人差があります。

一般的に水風呂から出た後の休憩の時に体感する人がもっとも多いといわれています。

サウナに入って『整う』前に、皆さんはサウナの正しい入り方をご存知でしょうか?

入り方によって、ダイエット効果や身体のコリ解消など目的別の入り方がありますが、今回は前述でご紹介した、サウナの醍醐味『整う』を体感するために知っておきたいサウナに入る前の基本的なマナーと、正しい入り方をご紹介しますので、ぜひ参考にしてみてください。

ただし、ご注意していただきたいのは体調が優れないとき、疲れがひどいときはサウナの利用を控えてください。

また、飲酒後のサウナは絶対にダメです。

心疾患、高血圧などの持病がある方は、事前に医師へご相談ください。

① 水分補給をする

※サウナでたくさん汗をかきますので、脱水症状を引き起こさないため

② 頭と体を洗う

※他の利用者へのエチケットであり、サウナ室をきれいに保つため

また、汚れを落とすことによって皮膚の汗腺が開き、汗をかきやすくなるメリットもかねて

③ サウナに入る (5～12分)

※階段状になっているサウナ室は、上段になればなるほど温度が高くなります。

そのため、初心者は温度が低い下段に座るのがオススメ

④ かけ湯やかけ水で汗を流してから水風呂風呂へ

※汗をかいたまま入るのは、浴槽の水が汚れ、他のお客さんを不快にさせてしまう原因にもなるのでマナー違反

⑤ 休憩スペースで休憩をとる (5～10分程度)

※体を拭いて、リラックスできる姿勢で、しっかり水分補給も忘れずに

屋外で外気浴ができる施設があれば利用してみるのもよし

⑥ ③～⑤を2～3回繰り返す

日頃の疲れを心身ともにリフレッシュして、

お仕事に励むと同時に、暑い夏を乗り越えよう !!



発見!

あなたの近くの素敵なお店

今回は市川市 JR 本八幡駅より徒歩3分の所にある【シュミレーションゴルフ BAR トラックマン】をご紹介します。ゴルフ経験者ならご存じの高性能弾道測定器を設置しており、インパクト位置を含むクラブとボールのデータの数値を細部まで測定できます。BARということもあり各種豊富なお酒もあり、席数35席10名以上で貸し切りもでき各種宴会の御用意あります。



また BAR となっていますがおいしい食事もあり冬場の宴会では BAR らしからぬお鍋や刺身がでてくることもあるそうです。今回はポテトやピザに各種おつまみができました♪♪



ゴルフのシュミレーションは8名様まで一時間4000円にて利用できます。道具は持ち込みも可能ですが店舗に貸出用のクラブが一式あります。

ゴルフをする方もしない方でも是非お立ち寄りください！！



今回参加した編集委員の集合写真です。未経験の方もいましたがシュミレーションということもあり、気軽にゴルフの体験ができました！
↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓

住所 : 千葉県市川市南八幡 3-7-19
 電話番号 : 047-314-1093
 定休日 : 毎週日曜日
 営業時間 : 17:00~26:00
 Lo25:30
 禁煙喫煙 : 全面喫煙可

↓公式HP↓



ネズコの部屋 vol.2

こんにちは！ライフカラーカウンセラーのネズコです。

ネズコの部屋では、日々の生活を今よりも充実させることができるようなヒントをお届けしています。

Vol.1では「潜在意識のお話」をさせていただきました。今回は潜在意識の内容も含めて『自分を知る』ことについてのお話をします。

みなさんは、イソップ童話『3匹のカエル』のお話をご存じですか？



ある日、3匹のカエルが牛乳の入っている壺に落ちました。

1匹のカエルは悲観主義で「もうダメだ・・・」と諦め、溺れ死にました。

もう1匹のカエルは楽観主義で「きっと誰かが助けに来てくれるはず」とのんびり構え、結局溺れ死にました。

もう1匹のカエルは現実主義で「自分に出来ることはもがくことだけだ！」と必死に泳ぎました。

すると牛乳がバターになったので、バターをよじのぼってひと蹴りして壺から出ることができました。

3匹のカエルのうち、助かったのは行動を起こしたカエルだけで、何にもしなかった2匹は溺れてしまったというお話です。何も考えずに読んでしまえば「あっそう」で終わってしまいますが、ピンチに陥った時の人間の心理にも似ています。諦めてしまうのか、他力本願なのか、もがくのか・・・

ご自身の経験を思い返してみてください。ピンチの時こそ『潜在意識』の自分が表面に出てくるのではないのでしょうか。意識全体を100%とすると無意識の領域の潜在意識はたったの3～5%程しか使われていないと言われています。潜在意識を上手に使うことができると、今とは違う世界があなたを待っています。性格を変えることは出来ませんが、思考は変えることができます。思考が変われば行動も変わります。思考を変える手段は色々ありますが、『自分を知る』ことも大切になってきます。



東洋の陰陽五行論と西洋のエゴグラムを組み合わせた新しい心の検査手法であるライフカラーチェックは、潜在意識を表面化し客観的に観ることにより【今】の自分の潜在意識(心)の状態、心身の傾向が分かり、『自分を知る』ことに繋がります。ライフカラーチェックでわかることは、自分の思考(心)の癖、第三者に与える印象(性格傾向)、過度なストレスによる体の病気傾向、第三者とのコミュニケーション傾向、自己・親・兄弟姉妹・親戚・社会への評価傾向などです。『3匹のカエル』・・・あなたはどんなタイプ？ピンチをチャンスに変えられる人？

それとも、ピンチをピンチで終わらせてしまう人？

まずは『自分を知る』ことを意識し、毎日を快適に過ごしていきましょう♪♪

ライフカラーチェックをご希望の方は

右のQRコード ネズコ商店公式LINEよりご連絡下さい。



ネズコ商店公式LINE

スガイの雑感 WBC編

日本とアメリカによるWBC(ワールド・ベースボール・クラシック)の決勝戦が3月21日に行われ、日本が3対2で勝利し、3大会ぶり3回目の優勝を果たしました。

日本は予選を完璧な全勝で決勝ラウンドに進みました。準決勝でのメキシコ戦は9回裏、1点ビハインドから、大谷の2塁打で始まり、吉田がフォアボール、吉田の代走として俊足周東起用の見事な采配。

そして次の打席は不調の村上。日本中が祈ったであろう、村神様。さすがです。逆転サヨナラタイムリー!1塁の周東は打った瞬間猛ダッシュ。大谷ホームの1秒後には周東もホームイン!劇的な試合となりました。

決勝戦は大谷の同僚トラウトのいるアメリカとの対決です。不調だった村上、岡本、二人の2本のホームランなどでリードし、夢の投手リレーで素晴らしい試合となりました。投手、今永→戸郷→高橋→伊藤→大勢→ダルビッシュ→大谷。

9回の裏、日本が1点リードでマウンドには大谷。この回先頭打者にフォアボールを与え、トラウトの前にランナーを出してしまった。しかし、次の打者を4-6-3のダブルプレーで仕留め2アウト。さあ、トラウトとの勝負。”こんな事があるのでしょうか?アニメでもありえない。”このWBCを観戦している皆が思った事でしょう。

試合後、ニュースで何度も繰り返されるトラウトの三振!大谷の雄叫びと帽子とグローブを投げ、歓喜の輪に加わるシーン!この試合の前、ロッカールームでの声掛けの大谷の言葉が「僕から1個だけ、懂れるのはやめましょう。(中略)僕らは今日超えるために来たので今日一日だけは彼らへの懂れを捨てて勝つことだけ考えていきましょう。さあっ!行こうっ!!」この大谷翔平は人生何週目なんだろう?と思うのは私だけではないはずだ。

事務局からのお知らせ

行事予定

- 9月8日 全国労働衛生週間実施要領説明会
- 10月5日～6日 第60回全国建設業労働災害防止大会in広島
(広島県立総合体育館:広島グリーンアリーナ)
- 11月17日 第28回京葉分会労働災害防止大会
(オリエンタルホテル東京ベイ)
- 11月30日 第2回建設現場パトロール
- 12月(予定) 管外優良事業場の視察
- 1月22日 安全祈願祭(令和6年)

事務局人事異動

- ・平成24年度から約10年間にわたり、分会の運営を支えてくださった事務局長の「林 作衛さん」が6月30日付で退職されました。今まで本当にありがとうございました。
- ・新任者として、「岡田 学」が4月1日付で事務局長に就任しております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

ホームページURL

<http://www.kensaibo-keiyo.com/>



E-mail

info@keiyokk.com

発行所

建設業労働災害防止協会千葉県支部京葉分会
市川市東菅野5-13-21 京葉建設会館内
TEL:047-338-0888 FAX:047-338-0889
発行人:高山 貴子 編集責任者:小原 智

